

# 青森県景気ウォッチャー調査 (平成26年1月期)

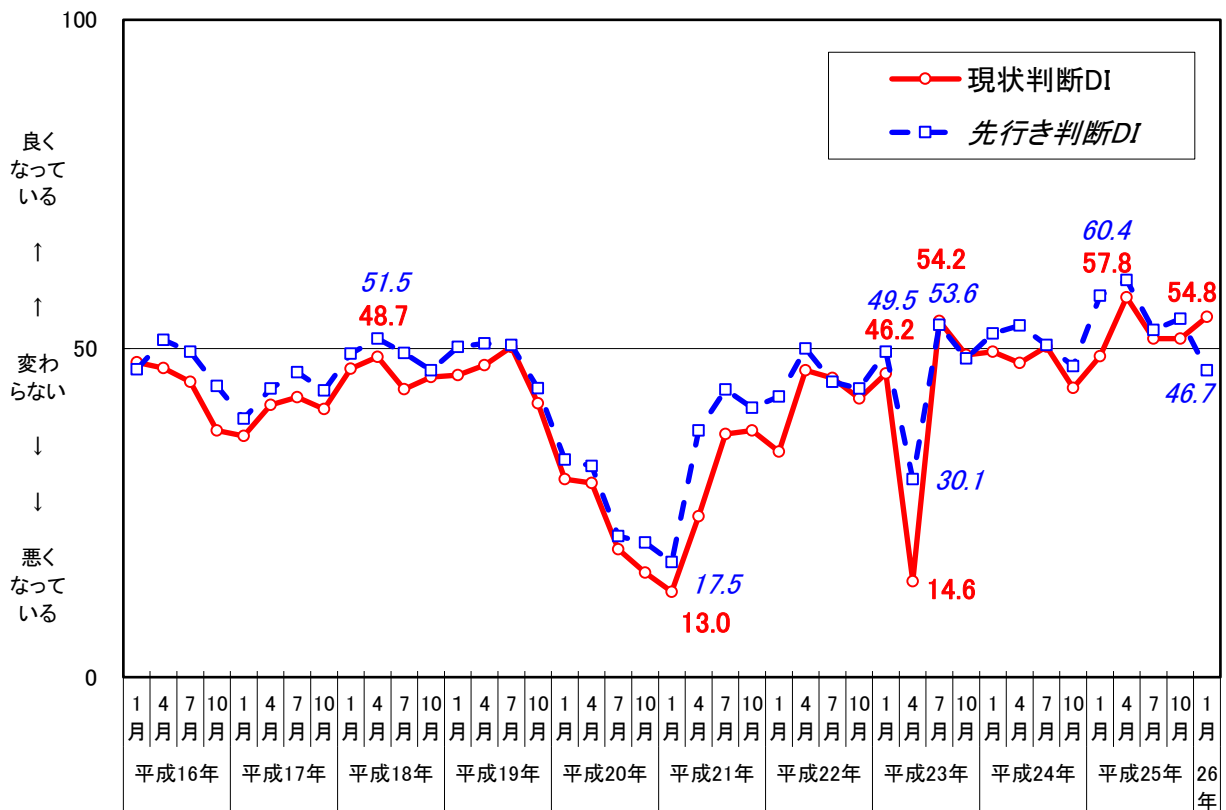
調査期間 平成26年1月6日～1月14日 回答率99%

**概況**

1月期の景気の現状判断DIは54.8と、4期連続で横ばいを示す50を上回った。先行き判断DIは46.7と、5期ぶりに横ばいを示す50を下回った。

現状判断DIの54.8は、平成13年10月期からの調査の本格開始以降、過去最高だった平成25年4月期の57.8に次ぐ高さであり、初めて4期連続で50を上回った。

景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成26年2月

青森県企画政策部統計分析課

# 青森県景気ウォッチャー調査について

## 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### ○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

#### ○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

### (2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
  - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断  
参考2 その他自由意見

### (3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

## 3. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が1.0ポイント減少、「やや良くなっている」が8.3ポイント増加、「変わらない」が0.5ポイント減少、「やや悪くなっている」が6.9ポイント減少、「悪くなっている」が横ばいであったことにより、全体では3.3ポイント増加の54.8となり、景気の横ばいを示す50を4期連続で上回った。

現状判断DIの54.8は、平成13年10月の調査の本格開始以降、過去最高だった平成25年4月期の57.8に次ぐ高さであり、初めて4期連続で50を上回った。

判断理由では、燃料や原材料費などの値上げによる収益悪化や、景気回復の動きを地方では実感できないといったマイナス面をあげる声があった一方で、年末年始での客数増加や売上単価の上昇のほか、乗用車販売や家電量販店などで消費税増税前の駆け込み需要による売上増加をあげる声があった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連の飲食が16.7ポイント、サービスが7.4ポイント、雇用関連が7.2ポイントそれぞれ増加したが、消費税増税前の契約期間が9月で満了した家計関連の住宅が20.8ポイントの大幅な減少、企業関連が5.5ポイント減少した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、下北地区以外の全地区で増加し、2期連続で景気の横ばいを示す50を上回った。下北地区では減少し、2期ぶりに50を下回った。

### (2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が横ばい、「やや良くなる」が9.7ポイント減少、「変わらない」が11.7ポイント減少、「やや悪くなる」が21.3ポイント増加、「悪くなる」が0.1ポイント増加したことにより、全体では7.8ポイント減少の46.7と、景気の横ばいを示す50を5期ぶりに下回った。

判断理由では、プラス面、マイナス面ともに消費税増税による影響をあげる声が大半を占めた。プラス面では3月末までの駆け込み需要による売上等の増加期待、マイナス面では4月以降の反動減、買い控えを危惧する声が多くみられた。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連の飲食とサービスは若干増加したものの、雇用関連が21.4ポイント、企業関連が20.8ポイントとそれぞれ大幅に減少したほか、家計関連の小売が10.2ポイント、住宅が8.4ポイント減少した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全地区で減少し、津軽地区では2期連続で、その他の全地区では5期ぶりに景気の横ばいを示す50を下回った。

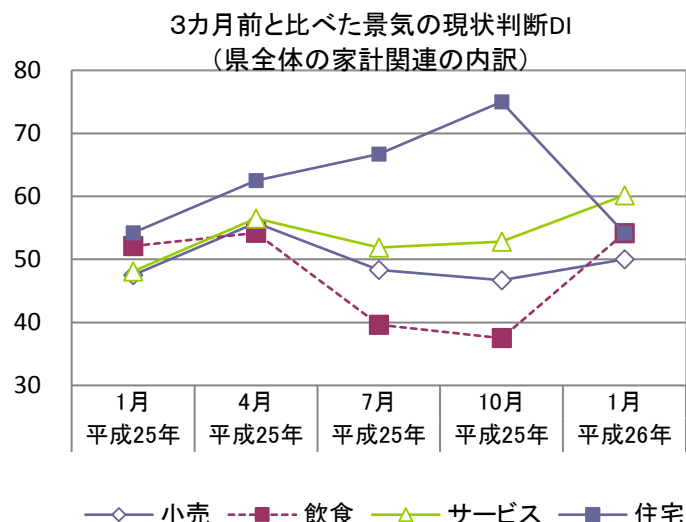
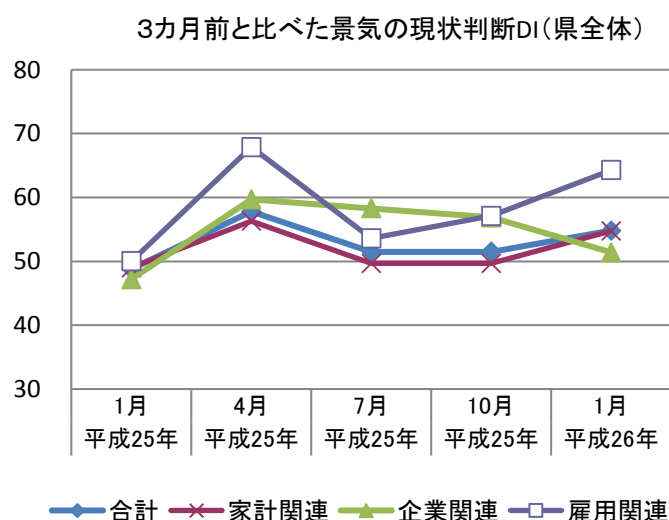
## 2. 県全体の動向

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

#### ①DI

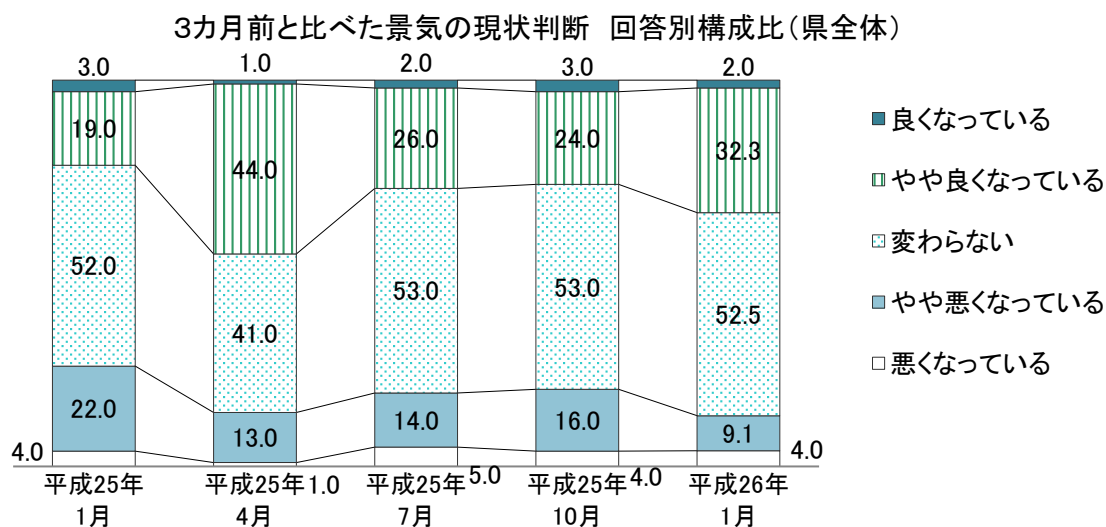
n = 99

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>48.8</b>	<b>57.8</b>	<b>51.5</b>	<b>51.5</b>	<b>54.8</b>	3.3
家計関連	49.0	56.3	49.7	49.7	54.7	5.0
小売	47.5	55.8	48.3	46.7	50.0	3.3
飲食	52.1	54.2	39.6	37.5	54.2	16.7
サービス	48.1	56.5	51.9	52.8	60.2	7.4
住宅	54.2	62.5	66.7	75.0	54.2	▲ 20.8
企業関連	47.2	59.7	58.3	56.9	51.4	▲ 5.5
雇用関連	50.0	67.9	53.6	57.1	64.3	7.2



#### ②回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなっている	3.0	1.0	2.0	3.0	2.0	▲ 1.0
やや良くなっている	19.0	44.0	26.0	24.0	32.3	8.3
変わらない	52.0	41.0	53.0	53.0	52.5	▲ 0.5
やや悪くなっている	22.0	13.0	14.0	16.0	9.1	▲ 6.9
悪くなっている	4.0	1.0	5.0	4.0	4.0	0.0



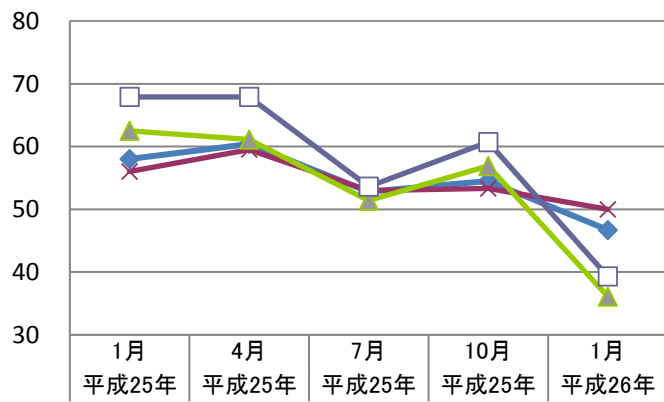
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

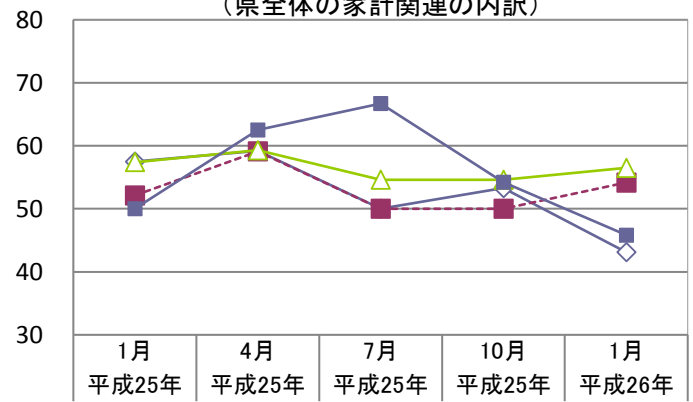
n = 99

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>58.0</b>	<b>60.4</b>	<b>52.8</b>	<b>54.5</b>	<b>46.7</b>	<b>▲ 7.8</b>
家計関連	56.0	59.5	53.0	53.3	50.0	▲ 3.3
小売	57.5	59.2	50.0	53.3	43.1	▲ 10.2
飲食	52.1	59.1	50.0	50.0	54.2	4.2
サービス	57.4	59.3	54.6	54.6	56.5	1.9
住宅	50.0	62.5	66.7	54.2	45.8	▲ 8.4
企業関連	62.5	61.1	51.4	56.9	36.1	▲ 20.8
雇用関連	67.9	67.9	53.6	60.7	39.3	▲ 21.4

3カ月後の景気の先行き判断DI(県全体)



3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県全体の家計関連の内訳)



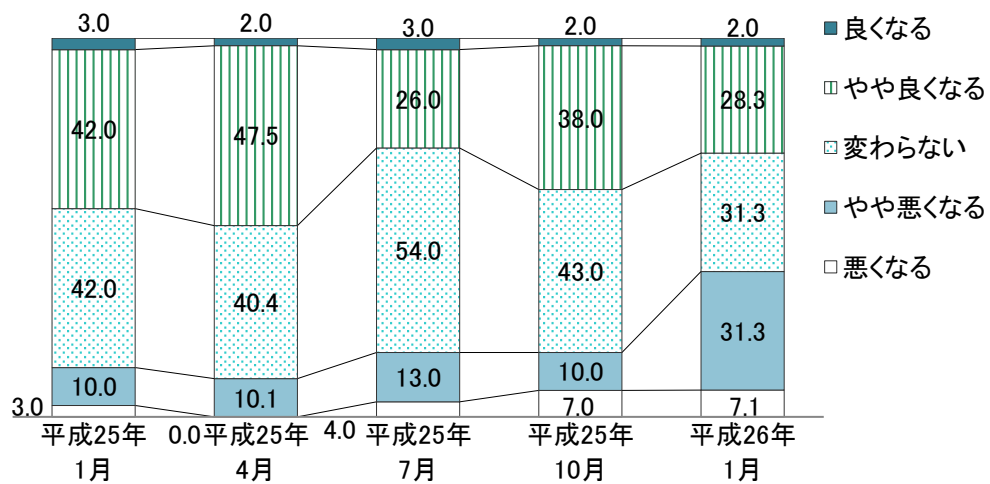
◆ 合計 × 家計関連 ▲ 企業関連 □ 雇用関連

◇ 小売 - - 飲食 ▲ サービス ■ 住宅

②回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなる	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	0.0
やや良くなる	42.0	47.5	26.0	38.0	28.3	▲ 9.7
変わらない	42.0	40.4	54.0	43.0	31.3	▲ 11.7
やや悪くなる	10.0	10.1	13.0	10.0	31.3	21.3
悪くなる	3.0	0.0	4.0	7.0	7.1	0.1

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県全体)



### 3. 地区別の動向

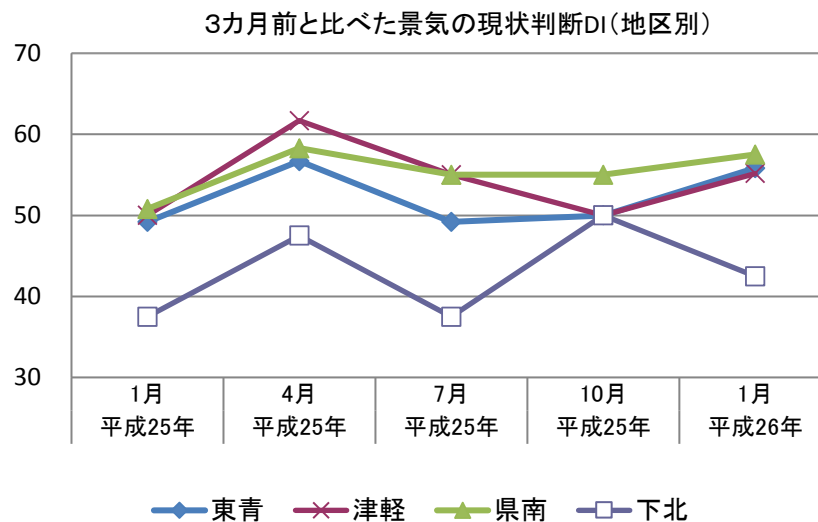
#### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

<地区別>

①DI

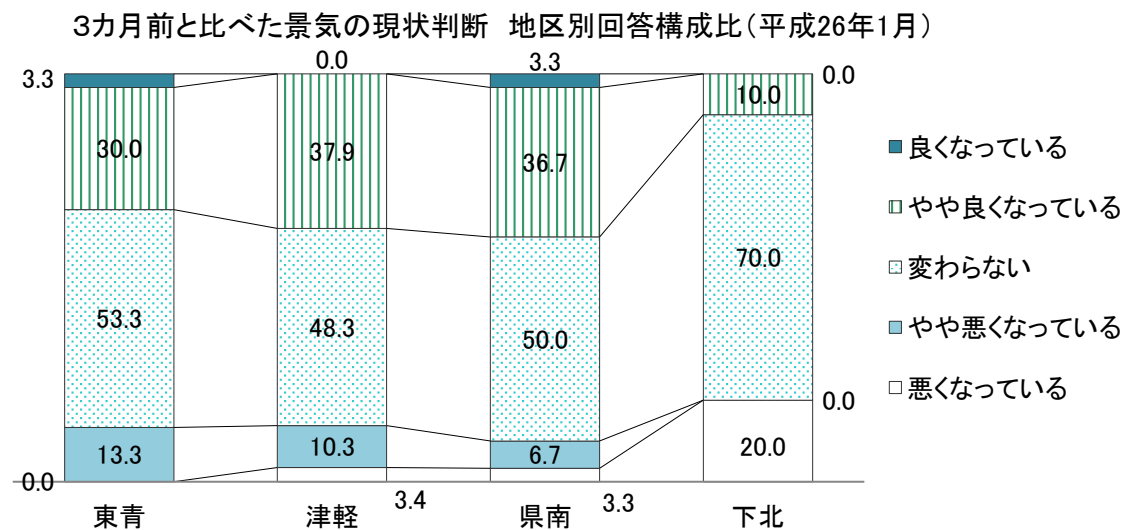
n = 99

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>48.8</b>	<b>57.8</b>	<b>51.5</b>	<b>51.5</b>	<b>54.8</b>	3.3
東青	49.2	56.7	49.2	50.0	55.8	5.8
津軽	50.0	61.7	55.0	50.0	55.2	5.2
県南	50.8	58.3	55.0	55.0	57.5	2.5
下北	37.5	47.5	37.5	50.0	42.5	▲ 7.5



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	3.3	0.0	3.3	0.0
やや良くなっている	30.0	37.9	36.7	10.0
変わらない	53.3	48.3	50.0	70.0
やや悪くなっている	13.3	10.3	6.7	0.0
悪くなっている	0.0	3.4	3.3	20.0



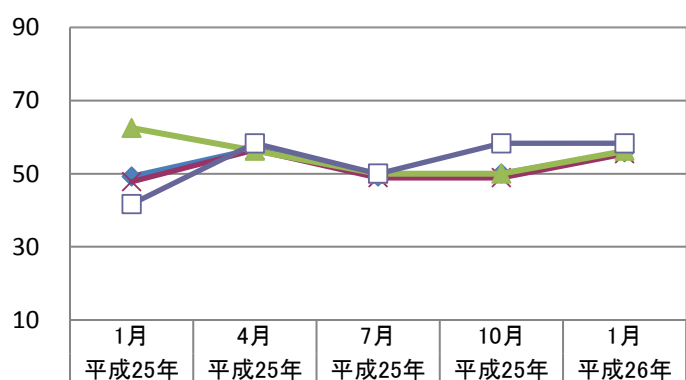
<東青地区>

①DI

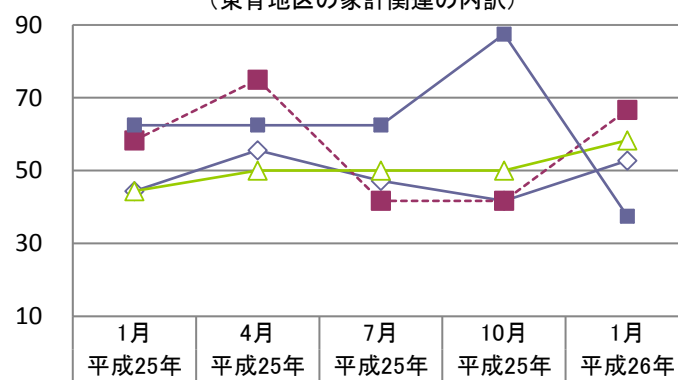
n = 30

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>49.2</b>	<b>56.7</b>	<b>49.2</b>	<b>50.0</b>	<b>55.8</b>	5.8
家計関連	47.8	56.5	48.9	48.9	55.4	6.5
小売	44.4	55.6	47.2	41.7	52.8	11.1
飲食	58.3	75.0	41.7	41.7	66.7	25.0
サービス	44.4	50.0	50.0	50.0	58.3	8.3
住宅	62.5	62.5	62.5	87.5	37.5	▲ 50.0
企業関連	62.5	56.3	50.0	50.0	56.3	6.3
雇用関連	41.7	58.3	50.0	58.3	58.3	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)

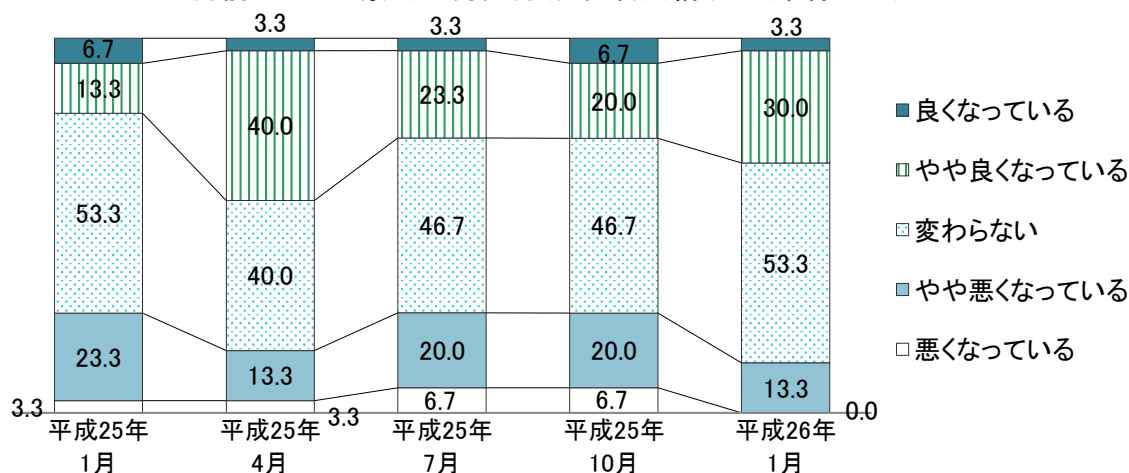


● 合計 ● 家計関連 ● 企業関連 □ 雇用関連    ◆ 小売 - - 飲食 ▲ サービス ■ 住宅

②回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなっている	6.7	3.3	3.3	6.7	3.3	▲ 3.4
やや良くなっている	13.3	40.0	23.3	20.0	30.0	10.0
変わらない	53.3	40.0	46.7	46.7	53.3	6.6
やや悪くなっている	23.3	13.3	20.0	20.0	13.3	▲ 6.7
悪くなっている	3.3	3.3	6.7	6.7	0.0	▲ 6.7

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)



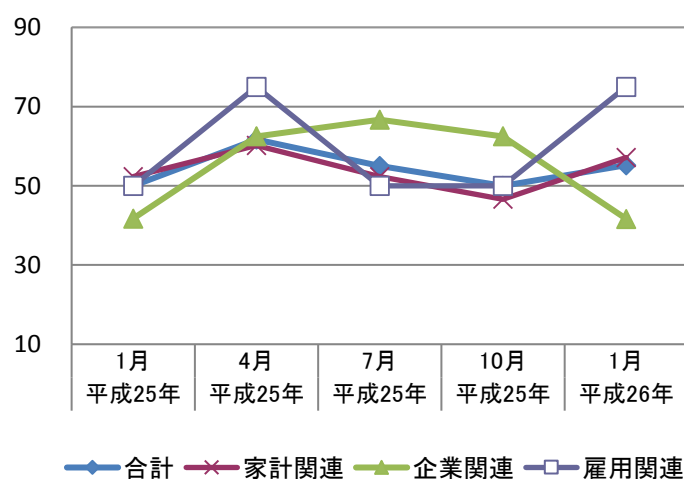
<津軽地区>

①DI

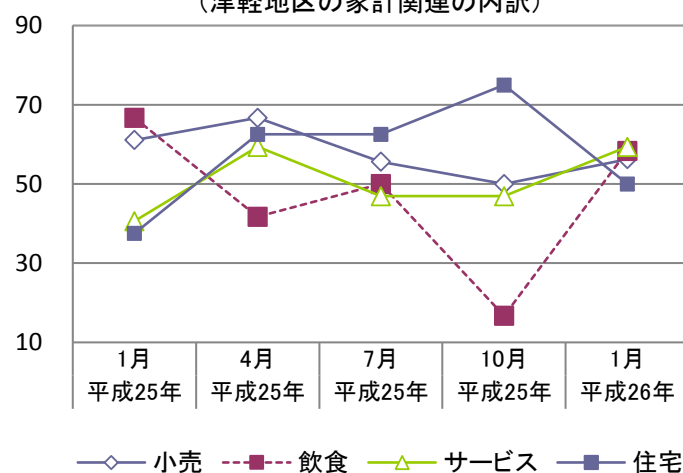
n = 29

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>50.0</b>	<b>61.7</b>	<b>55.0</b>	<b>50.0</b>	<b>55.2</b>	5.2
家計関連	52.3	60.2	52.3	46.6	57.1	10.5
小売	61.1	66.7	55.6	50.0	56.3	6.3
飲食	66.7	41.7	50.0	16.7	58.3	41.6
サービス	40.6	59.4	46.9	46.9	59.4	12.5
住宅	37.5	62.5	62.5	75.0	50.0	▲ 25.0
企業関連	41.7	62.5	66.7	62.5	41.7	▲ 20.8
雇用関連	50.0	75.0	50.0	50.0	75.0	25.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



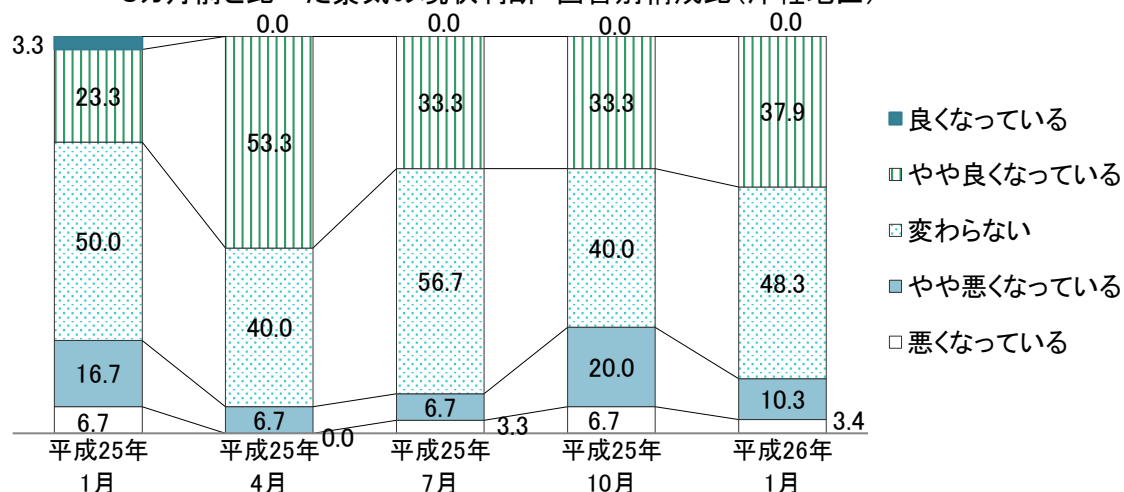
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	23.3	53.3	33.3	33.3	37.9	4.6
変わらない	50.0	40.0	56.7	40.0	48.3	8.3
やや悪くなっている	16.7	6.7	6.7	20.0	10.3	▲ 9.7
悪くなっている	6.7	0.0	3.3	6.7	3.4	▲ 3.3

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)





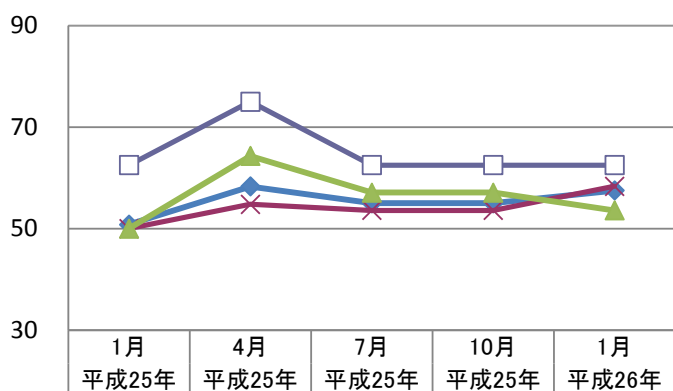
< 県南地区 >

① D I

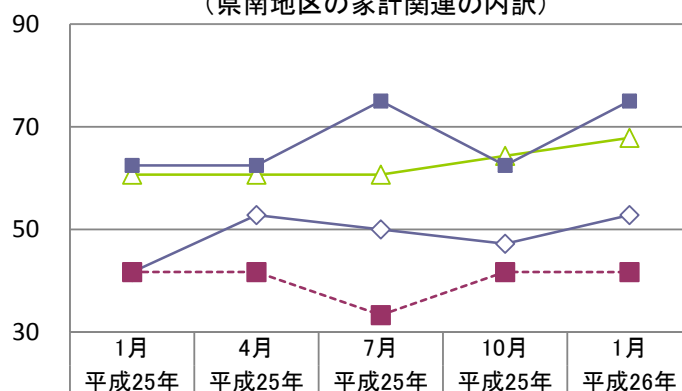
n = 30

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>50.8</b>	<b>58.3</b>	<b>55.0</b>	<b>55.0</b>	<b>57.5</b>	2.5
家計関連	50.0	54.8	53.6	53.6	58.3	4.7
小売	41.7	52.8	50.0	47.2	52.8	5.6
飲食	41.7	41.7	33.3	41.7	41.7	0.0
サービス	60.7	60.7	60.7	64.3	67.9	3.6
住宅	62.5	62.5	75.0	62.5	75.0	12.5
企業関連	50.0	64.3	57.1	57.1	53.6	▲ 3.5
雇用関連	62.5	75.0	62.5	62.5	62.5	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



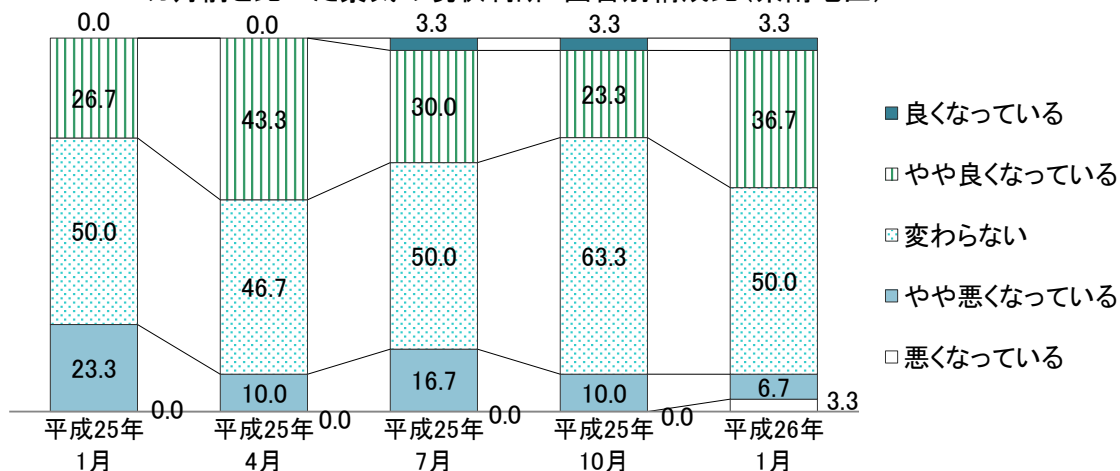
● 合計 × 家計関連 ▲ 企業関連 □ 雇用関連

◇ 小売 ■ 飲食 ▲ サービス ■ 住宅

② 回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0
やや良くなっている	26.7	43.3	30.0	23.3	36.7	13.4
変わらない	50.0	46.7	50.0	63.3	50.0	▲ 13.3
やや悪くなっている	23.3	10.0	16.7	10.0	6.7	▲ 3.3
悪くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)



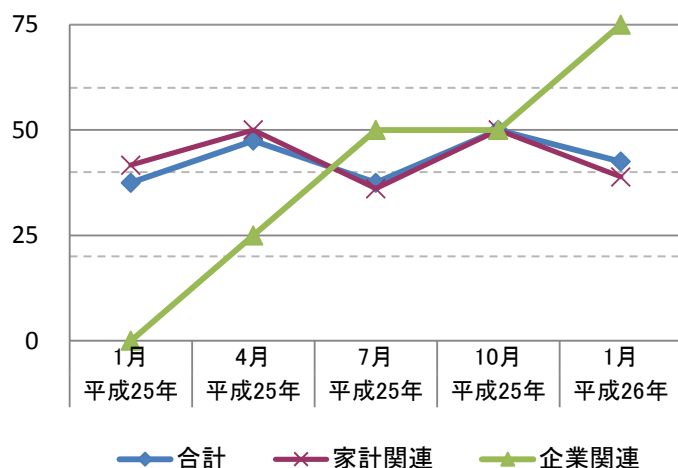
<下北地区> (参考)

①DI

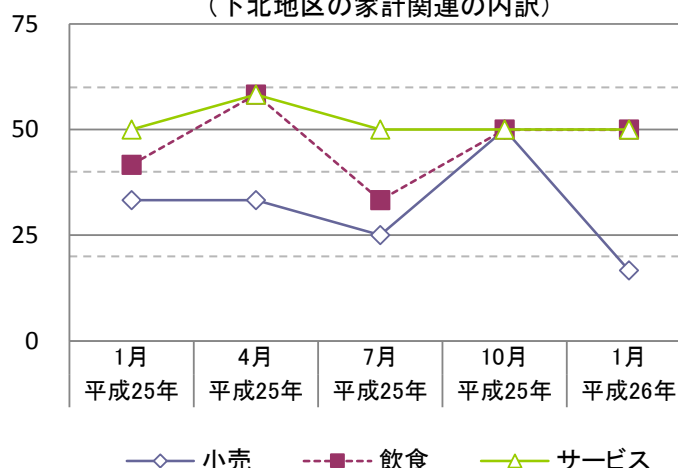
n = 10

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>37.5</b>	<b>47.5</b>	<b>37.5</b>	<b>50.0</b>	<b>42.5</b>	<b>▲ 7.5</b>
家計関連	41.7	50.0	36.1	50.0	38.9	▲ 11.1
小売	33.3	33.3	25.0	50.0	16.7	▲ 33.3
飲食	41.7	58.3	33.3	50.0	50.0	0.0
サービス	50.0	58.3	50.0	50.0	50.0	0.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	0.0	25.0	50.0	50.0	75.0	25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



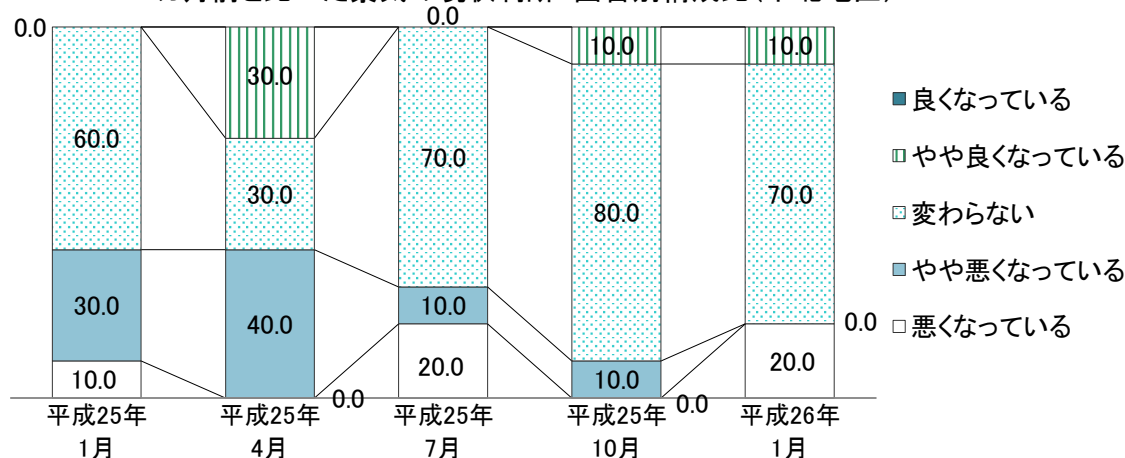
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	30.0	0.0	10.0	10.0	0.0
変わらない	60.0	30.0	70.0	80.0	70.0	▲ 10.0
やや悪くなっている	30.0	40.0	10.0	10.0	0.0	▲ 10.0
悪くなっている	10.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)



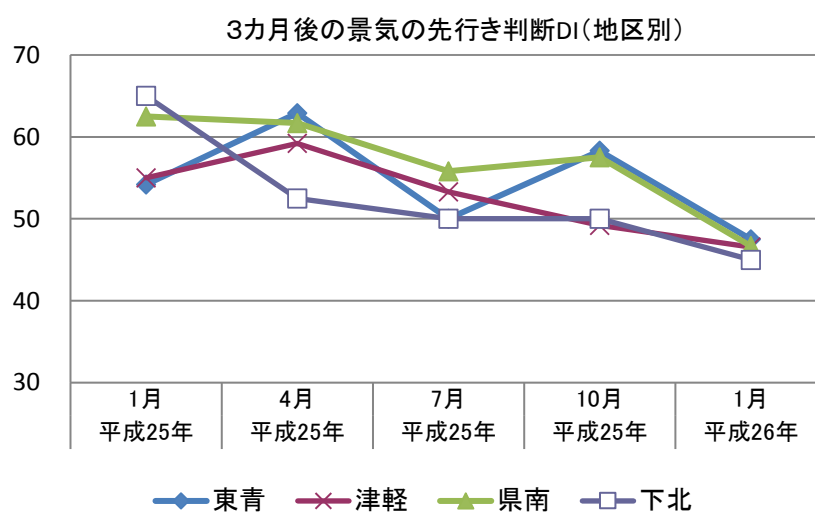
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

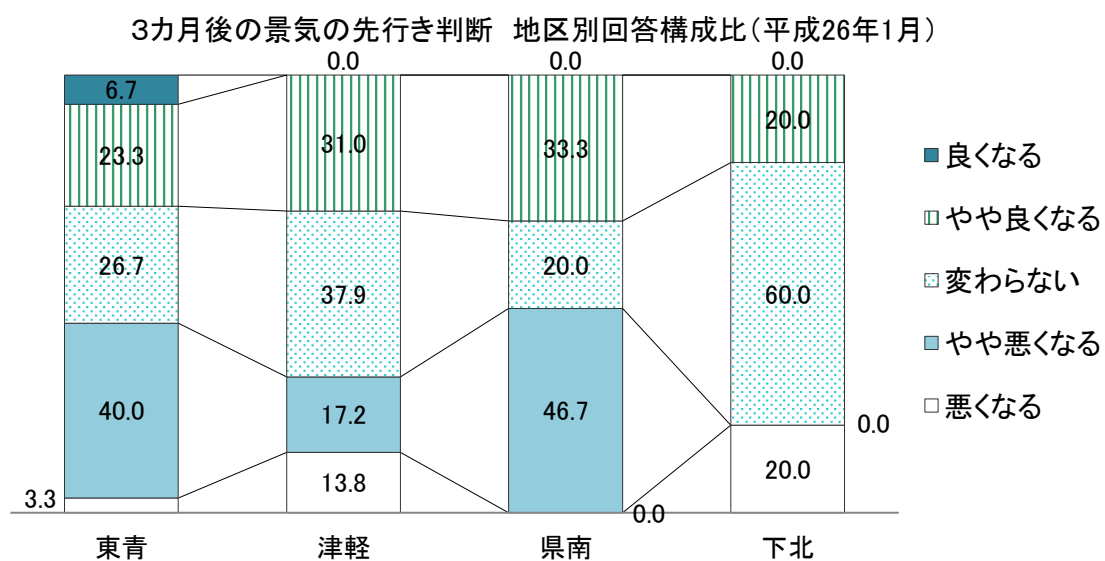
n = 99

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>58.0</b>	<b>60.4</b>	<b>52.8</b>	<b>54.5</b>	<b>46.7</b>	<b>▲ 7.8</b>
東青	54.2	62.9	50.0	58.3	47.5	▲ 10.8
津軽	55.0	59.2	53.3	49.2	46.6	▲ 2.6
県南	62.5	61.7	55.8	57.5	46.7	▲ 10.8
下北	65.0	52.5	50.0	50.0	45.0	▲ 5.0



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	6.7	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	23.3	31.0	33.3	20.0
変わらない	26.7	37.9	20.0	60.0
やや悪くなる	40.0	17.2	46.7	0.0
悪くなる	3.3	13.8	0.0	20.0



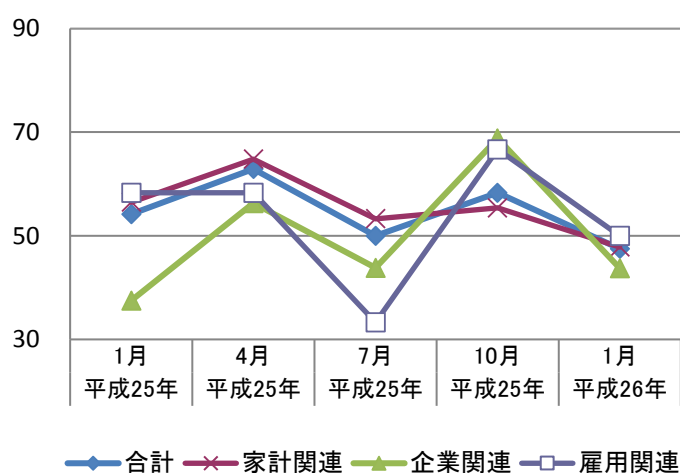
<東青地区>

①DI

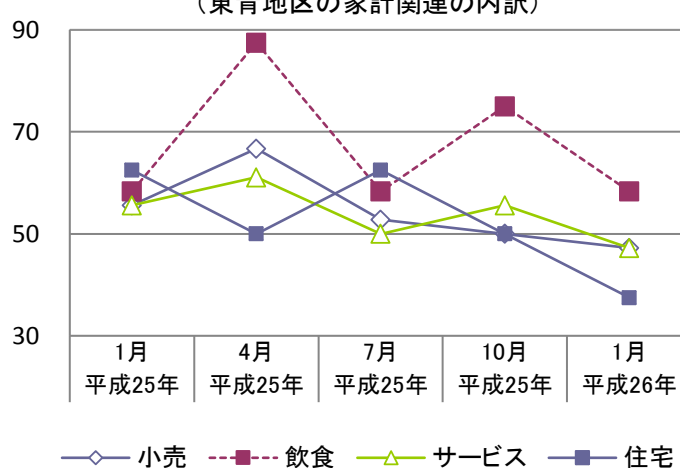
n = 30

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>54.2</b>	<b>62.9</b>	<b>50.0</b>	<b>58.3</b>	<b>47.5</b>	<b>▲ 10.8</b>
家計関連	56.5	64.8	53.3	55.4	47.8	▲ 7.6
小売	55.6	66.7	52.8	50.0	47.2	▲ 2.8
飲食	58.3	87.5	58.3	75.0	58.3	▲ 16.7
サービス	55.6	61.1	50.0	55.6	47.2	▲ 8.4
住宅	62.5	50.0	62.5	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	37.5	56.3	43.8	68.8	43.8	▲ 25.0
雇用関連	58.3	58.3	33.3	66.7	50.0	▲ 16.7

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



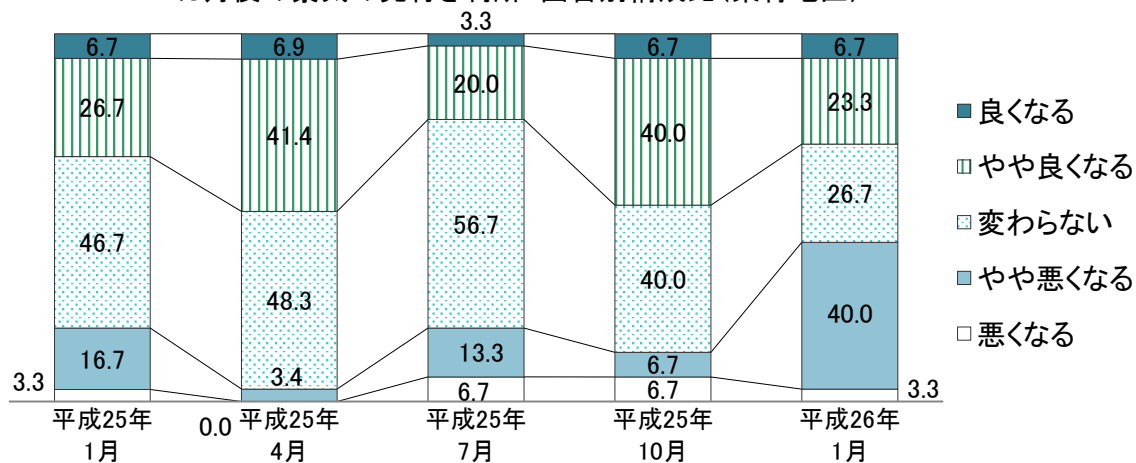
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなる	6.7	6.9	3.3	6.7	6.7	0.0
やや良くなる	26.7	41.4	20.0	40.0	23.3	▲ 16.7
変わらない	46.7	48.3	56.7	40.0	26.7	▲ 13.3
やや悪くなる	16.7	3.4	13.3	6.7	40.0	▲ 33.3
悪くなる	3.3	0.0	6.7	6.7	3.3	▲ 3.4

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)



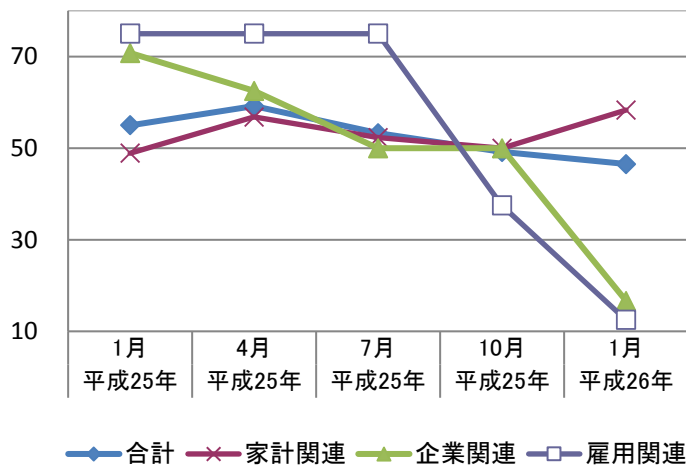
<津軽地区>

①DI

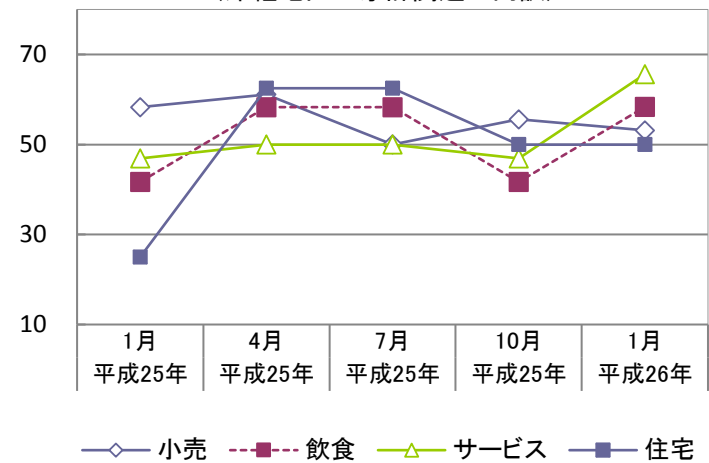
n = 29

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>55.0</b>	<b>59.2</b>	<b>53.3</b>	<b>49.2</b>	<b>46.6</b>	<b>▲ 2.6</b>
家計関連	48.9	56.8	52.3	50.0	58.3	8.3
小売	58.3	61.1	50.0	55.6	53.1	▲ 2.5
飲食	41.7	58.3	58.3	41.7	58.3	16.6
サービス	46.9	50.0	50.0	46.9	65.6	18.7
住宅	25.0	62.5	62.5	50.0	50.0	0.0
企業関連	70.8	62.5	50.0	50.0	16.7	▲ 33.3
雇用関連	75.0	75.0	75.0	37.5	12.5	▲ 25.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



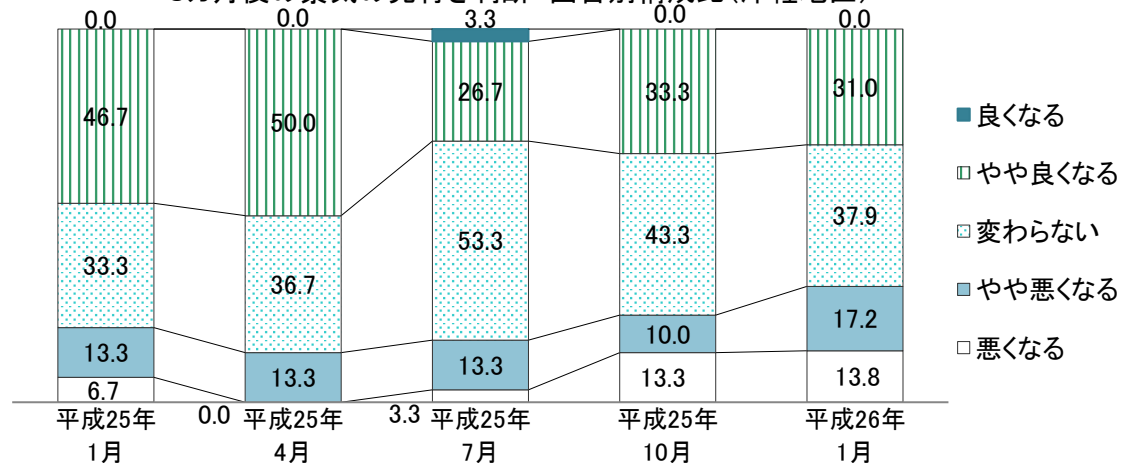
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	46.7	50.0	26.7	33.3	31.0	▲ 2.3
変わらない	33.3	36.7	53.3	43.3	37.9	▲ 5.4
やや悪くなる	13.3	13.3	13.3	10.0	17.2	7.2
悪くなる	6.7	0.0	3.3	13.3	13.8	0.5

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)



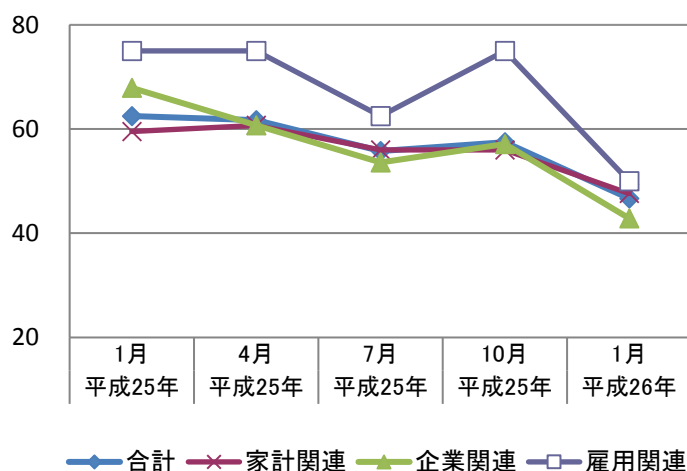
< 県南地区 >

① D I

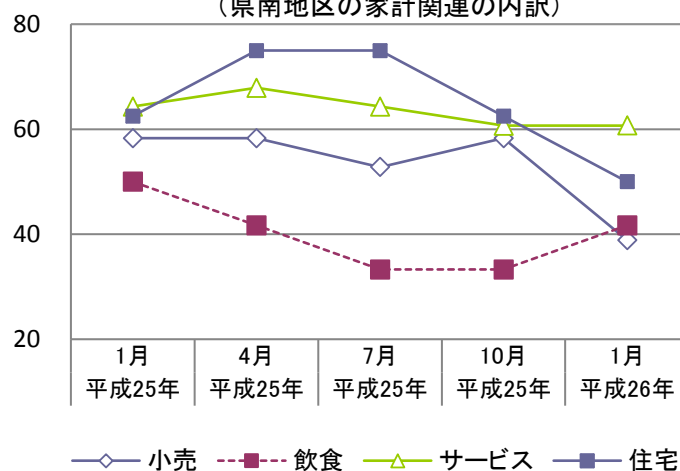
n = 30

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>62.5</b>	<b>61.7</b>	<b>55.8</b>	<b>57.5</b>	<b>46.7</b>	<b>▲ 10.8</b>
家計関連	59.5	60.7	56.0	56.0	47.6	▲ 8.4
小売	58.3	58.3	52.8	58.3	38.9	▲ 19.4
飲食	50.0	41.7	33.3	33.3	41.7	8.4
サービス	64.3	67.9	64.3	60.7	60.7	0.0
住宅	62.5	75.0	75.0	62.5	50.0	▲ 12.5
企業関連	67.9	60.7	53.6	57.1	42.9	▲ 14.2
雇用関連	75.0	75.0	62.5	75.0	50.0	▲ 25.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



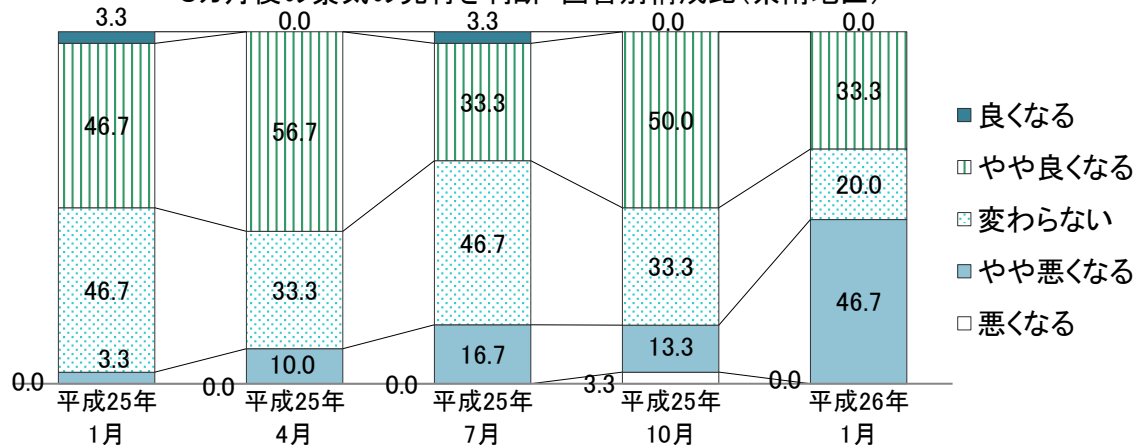
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなる	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	46.7	56.7	33.3	50.0	33.3	▲ 16.7
変わらない	46.7	33.3	46.7	33.3	20.0	▲ 13.3
やや悪くなる	3.3	10.0	16.7	13.3	46.7	33.4
悪くなる	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	▲ 3.3

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)

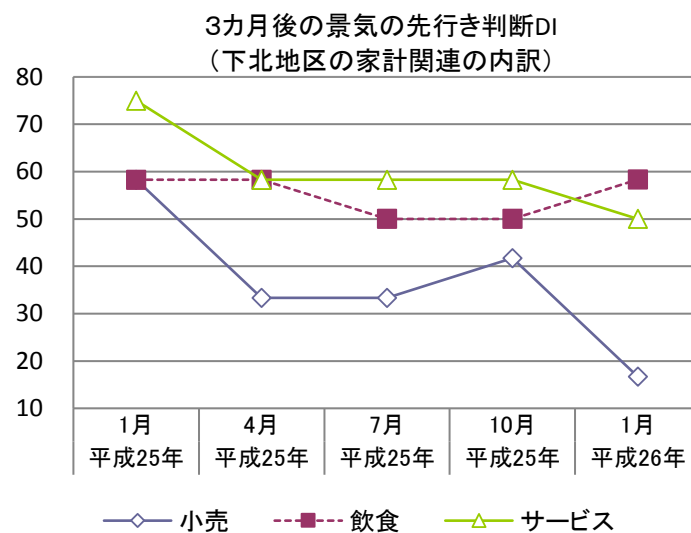
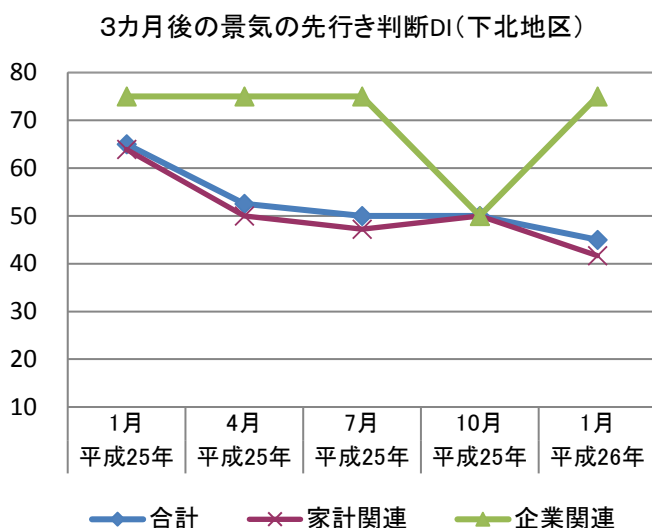


<下北地区> (参考)

①DI

n = 10

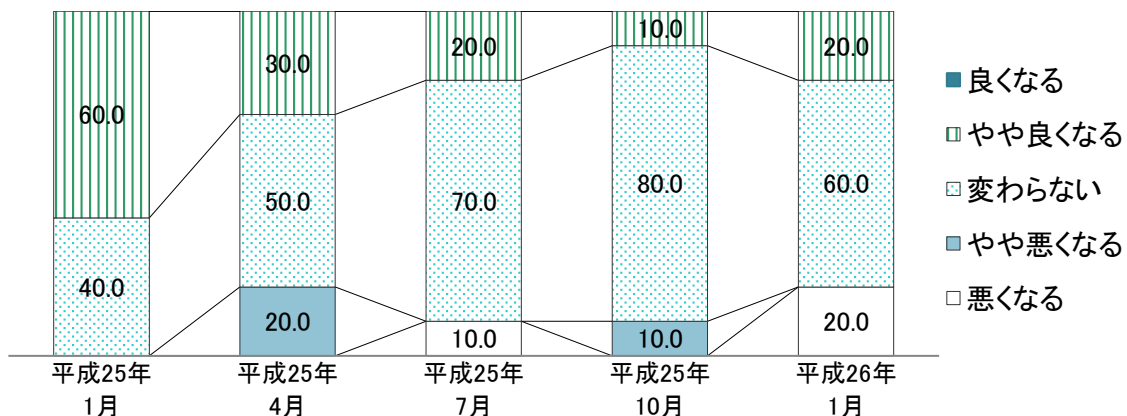
	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>65.0</b>	<b>52.5</b>	<b>50.0</b>	<b>50.0</b>	<b>45.0</b>	<b>▲ 5.0</b>
家計関連	63.9	50.0	47.2	50.0	41.7	▲ 8.3
小売	58.3	33.3	33.3	41.7	16.7	▲ 25.0
飲食	58.3	58.3	50.0	50.0	58.3	8.3
サービス	75.0	58.3	58.3	58.3	50.0	▲ 8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	75.0	75.0	50.0	75.0	25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-



②回答別構成比 (%)

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	60.0	30.0	20.0	10.0	20.0	10.0
変わらない	40.0	50.0	70.0	80.0	60.0	▲ 20.0
やや悪くなる	0.0	20.0	0.0	10.0	0.0	▲ 10.0
悪くなる	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	20.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(下北地区)



## 4. 判断理由

### (1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなっている	家計	東青	一般飲食店	雪が少なかったことや、例年に比べて仕入れと価格を見直し、その分をお客様へ料金（割引）に反映させたせいか、客数が増え、その結果、業績アップにつながった。
		県南	観光型ホテル・旅館	宿泊が好調。
やや良くなっている	家計	東青	百貨店	3カ月前は増税が決まり、買い控え傾向だったが、実需品を中心にまとめ買いする傾向が出てきたため。
			観光名所等	去年12月と今年1月の入場者数は、前年同期比で若干ではあるが伸びに転じている。
			家電量販店	消費税増税前の駆け込み需要の影響。
			卸売業	12月の売上も前年対比で上回っている。1月からの清酒値上げで12月中に仮需が発生した。
			パチンコ	年末年始の集客が若干ではあるが良かった。
			タクシー	年末年始で帰省客の流れが多少あり、各方面の売上等が良くなっている。
		津軽	美容院	年末年始で皆、景気が回っていた。
			都市型ホテル	建設、ハイテク関連は好調だが、それ以外の好況感がないので、「やや良くなっている」とした。
			乗用車販売	（消費税）増税前の駆け込み需要により消費が拡大している。4月からの落ち込みが心配である。
			一般飲食店	去年と同じくらいの売上、減少傾向。やはり（近隣にあるリニューアルされた市民会館で）市の催し物がないと、多少なり売上にも影響があると思います。
			衣料専門店	農家の収入
			パチンコ	政治の安定感があり、景気の気の部分で期待感が向上している。
			ガソリンスタンド	東京オリンピック、被災地等の需要増加、有効求人倍率などから。
		県南	旅行代理店	明るい話題が出てきて。
			美容院	高価格の買い物をしたという会話や、店舗で高額なものを購入する方がおられます。自分を大切に意識もみられます。
			設計事務所	政府の経済政策効果が建設関係から他の業種に徐々に浸透してきている。
			乗用車販売	家電製品や車等の高額商品で、消費税増税前の駆け込み需要がある。
			住宅建設販売	消費税増税前の駆け込み、新年になって購買意欲が高まった。
			観光名所等	去年より売上も伸びているし、どこの店でもお客様の人数は多くみられるので。
			卸売業	店舗の売上が少しずつ上向していること。お歳暮の動きが良く、単価も上がったこと。（企業の購入金額も上がった。）



現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	企業	東青	食料品製造	日本銀行の最新統計調査では、調査回答中21.5%が昨年10～12月の日本の景気は前年同期に比べて悪化したとし、さらに約30%は今年の景気は悪化すると回答したとあります。弊社も同様、賃金を上げられず、原料上昇分を価格に転嫁できずにいますが、消費税増税前の需要増に期待感があります。
			津軽	経営コンサルタント
		県南	電気機械製造	仕事が忙しい。受注が伸びた。
			経営コンサルタント	震災復興関連による雇用の拡大、消費税増税前の住宅、設備投資の拡大など、目先は好況である。
		下北	食料品製造	11月と12月の売上を対比して。
	雇用	東青	人材派遣	業種にもよるが人材募集が若干増え、求めるレベル等も低くなったように感じる。
津軽		人材派遣	周りでは今年4月の消費税率8%への引き上げを鑑み、施行される前に家電製品や車など、特に高額商品を購入する方が増えたように思える。	
		新聞社求人広告	実感に乏しいが、新年に向けた期待感で、初売りなども良かったようだから。	
変わらない	家計	東青	旅行代理店	変化を感じない。
			美容院	消費税増税を見据えて消費が伸びると思うが、消費の優先順位次第になるのではないかと。
			設計事務所	職人確保が中央に引っ張られて難しいと聞こえてきますが、裏を返せば地元で安定した仕事量が少ないということか。
			商店街	物価の上昇がジワジワと浸透してきており、財布のヒモがなかなか緩まない。飲食店でも低価格志向は変わらないようだ。
			レストラン	年末年始はそれなりだが、この後は全くわからない。
			スナック	決して良くなっているとはいえませんが、不安です。経営者はそれなりの努力をするべきだと思いますが、悩みます。
			スーパー	地方にとっては、政府の経済政策効果が出ているとは言えない。
	津軽	旅行代理店	仕事が多忙な業種とそうでない業種があり、平均的にみて変わらないのではないかと。	
		百貨店	年末年始に関しては前年割れの状況。客数は競合店の新規オープンがあった割にはあまり変わらなかったが、客単価の低下が目立った。（お土産品など）	
		設計事務所	全国的には景気が上向きと判断しているようだが、消費税アップ後にもその雰囲気が保てるのか、不安定要素が多すぎると思う。	
		商店街	中小企業の多い当市では、中央で言われている景気回復の兆しが見受けられない。	
		住宅建設販売	賞与も多くなっている様子もなく、夜の繁華街も特別賑わっている様子もない。デパートでも実際に買っている人はそんなに多くない。	
		観光名所等	石油や修繕部品等の値上がりの方で、客数は若干増加。消費税率の4月からの引き上げがあるが、余分な在庫を置くスペースがない（食費）。	
		タクシー	都会と違って、4月の消費税増税の心理的影響で財布のヒモが固くなっている感じがする。	

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	津軽	スナック	職種により、政府の経済政策効果がある人もいますが、他はあまり変化が感じられない。
			コンビニ	客1人当たりのお買い上げ金額、点数の動向から。
		県南	百貨店	4月の消費税増税を前にして、住宅や自動車等の大型消費に向けて、お客様が動きを取っているように考えます。同様に節約も行っているようにも思えます。3月までは駆け込み需要も考えられ、商売は一時的に上向くと考えますが、景気自体は変わらないと思います。
			一般小売店	全国ニュースで報じられているような好景気の実感が何もないから。
			一般飲食店	良い時もあるが、悪い時もある。平均すれば横ばいである。
			衣料専門店	良くない状況が変わらないということです。内閣府が発表した景気動向指数は、3カ月連続で改善されているとありましたが、本当なのでしょうか。駆け込み需要で景気が良くなったようにみえているだけではないのでしょうか。私の職場では昨年割れです。(94%)
			レストラン	消費税が上がり、材料等の値段が上がると思われるが、商品を値上げさせないでやっていくつもりです。
			タクシー	土木、建築関係は仕事があるようにみえるが、他の業種までは疑問である。我々の業種は売上が上がっていない。
			スーパー	来店客数が変わらない、もしくは前年を割り込んでいる。
		下北	一般飲食店	57年間続けてきました。昔は順風満帆でとても景気が良い時期もありましたが、今では丸っきり良くありません。その悪い状況が続いているだけです。良くなる材料は何もありません。
			タクシー	前は忘年会や年末年始の動きに期待していましたが、ほとんど変化がなかった。
			スーパー	全体的には変わらないと思うが、年末年始をみると、帰省客は増えているように思われる。休みが長かったせいもあるのか。
			ガソリンスタンド	政府の経済政策効果で都会では良くなりつつあると思うが、地方は波及してくる気配すら感じられない。
	企業	東青	広告・デザイン	大きな案件の動きもなく、また、消費税増税前の駆け込み需要に向けての広告出稿もさほど動きがない。
			建設	特に変わったという手応えがない。
			経営コンサルタント	住宅投資に駆け込み需要がみられたが、生鮮食料品等の価額上昇からその他の業種は横ばいの状況。ボーナスは一部若干の増加がみられたが、大勢は横ばいの様子。
		津軽	食料品製造	円安の影響がじわりじわりと生活を圧迫している。
			広告・デザイン	悪くはないが、良くなっているという実感もない。受注額も横ばい状態。
			飲料品製造	新しい政策などがメディアで流れ、前向きな方へ進んでいるが、消費税の問題等で、今後消費者の需要が落ち込む可能性もある。特に大きな変化がないのではないかと。
		県南	紙・パルプ製造	今のところ期待が先行で、景気が良くなっている実感は少ない。
広告・デザイン			良くない状況がそのまま変わらないということ。年末年始の仕事は多少あったが、それ以降続かず、マイナスを回復できる状況ではない。	

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	企業	県南	建設	消費税アップ前の駆け込み需要はあると思うが、公共工事の県内予算はあまり期待できないようだ。
			飲料品製造	年末の日本酒の動向をみても、積極的な動きがみられず、また、メーカーの値上げ等が控えているが、仮需も大きくおきる気配がない。
	雇用	東青	新聞社求人広告	特段、世の中に大きな動向、目的が感じられない。
		県南	新聞社求人広告	月によって良かったり、悪かったり。下向きとは思わないが、上向いているとも思えない。
やや悪くなっている	家計	東青	都市型ホテル	サービス業では消費税増税を控えての駆け込み需要もなく、逆に住宅、自動車、家電等の高額商品の購入により、他の消費を抑えているものと思われる。
			住宅建設販売	住宅の場合、9月末が契約のピーク。既に消費税8%への引き上げの影響を受け、3カ月前の勢いはなくなってきているため。
			衣料専門店	一昨年の暮れから春までは政府の経済政策の雰囲気効果で財布のヒモも緩んだようであるが、夏季のボーナス等には反映されておらず、消費に回す可処分所得がないということが現実的に現れた。
		津軽	観光型ホテル・旅館	(消費税)増税を見据え、お金の使い方が慎重になっているのではないか。
			一般小売店	弘前駅前にヒロロがオープンしたため、(駅前地区ではない)当商店街への来街客数が減っている。
		県南	スナック	円安によるさらなる原材料の値上げ。
	企業	県南	食料品製造	消費税増税に対する警戒感が高まりつつあるから。
悪くなっている	家計	県南	コンビニ	賞与大幅カットなどで。
		下北	一般小売店	4月の(消費税)増税前に、年金受給者の方が「年金額が減ったのに灯油や電気が高いので、使える金がなくなった」と言っていた。来店客に年配の方が多いので、影響がある。
			コンビニ	前年同期比の売上が悪い。
	企業	津軽	電気機械製造	受注が毎月減少しているため。

## (2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	東青	一般飲食店	今後消費税が上がるが、その対応については自店ではうまくできると思うし、うまくいかせなければならないと思っているので、その結果良い成果が当然得られると思う。
			卸売業	消費税増税前の2月、3月は商品の買い置きが発生するため。
やや良くなる	家計	東青	家電量販店	3月末までは消費税増税前の影響が続く。
			観光名所等	明るさが数字に出始めたから。
			旅行代理店	消費税増税に伴う駆け込み需要。
			百貨店	(消費税)増税前の駆け込み需要で3月末までは好調と想定されるため。
			パチンコ	消費税増税前の駆け込み需要で一時的に消費が増えると思う。
	家計	津軽	美容院	消費税率8%への引き上げの影響で、一時は控えるかもしれないが、生活はしていかなければならないので、良くなっていく。
			旅行代理店	消費税の関係で3月までは良くなると思います。
			観光型ホテル・旅館	4月の(消費税)増税を控えての駆け込み需要のため。反面、サービス・観光(宿泊業)は悪くなると思う。
			一般飲食店	今年はいつもの年より雪が少なく、市民にとってもありがたい。しかし、一方で業者さんは苦しいという声が聞かれます。少しでもお客様に来てもらって、売上にも景気回復にもつながれば良いと思います。
			都市型ホテル	消費税増税前の駆け込み需要を見込む。景気の上昇感によるものではない。
			一般小売店	消費税増税前の駆け込み需要により、3月までは一時的に良くなると思う。
			ガソリンスタンド	消費税率引き上げまでの短期的な景気か。
	家計	県南	美容院	いよいよ消費税アップが身近になってきたので、駆け込み需要や、情報によると賃金アップも少しずつ実行されつつあり、期待できそうです。
			住宅建設販売	消費税増税までは良くなる。
レストラン			正直なところ、良くなってほしいです。	
衣料専門店			一時的には4月からの(消費税)増税で駆け込み需要があるので、いくらか良くなると思います。	
観光名所等			これから景気は良くなると思ったので。	
旅行代理店			政治の安定。	
タクシー			消費税(増税)対策で、駆け込みの仕事がもう少し出てくるかもしれない。	
企業	東青	食料品製造	弊社商品をお取扱いただいている先様では、消費税率引き上げ前に品揃えを充実させる取組を企画しております。一時的に消費は上向くこととなります。	

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	企業	県南	紙・パルプ製造	賃金など景気上向きを感じさせる話が多くなってきており、良い循環になってくることを期待。
		下北	食料品製造	3月までは（消費税）増税前で消費が増えると思うため。4月からは反動で落ち込む。
	雇用	東青	人材派遣	消費税増税前に少し投資等は進むであろうが、短期的な可能性も感じられる。
変わらない	家計	東青	スナック	期待しておりますが、飲食業は見当が付きません。私たちの同世代はお店を閉めています。
			設計事務所	新年度に向けて期待感がありますが、経済状況が好転する雰囲気は感じられない。
			スーパー	消費増税前の駆け込み需要はあると思うが、その後の落ち込みが大きいと考えます。
			美容院	3月末までは低迷することはないと思うが、燃料費の高騰が気になる。
	津軽	設計事務所	業界としては消費税アップ前に駆け込み需要があるようだが、住宅産業は今も良くても4月以降は落ち込むのではないかと。当方は住宅関係が少ないので、変わらないと思う。	
		住宅建設販売	住宅においては消費税引き上げによる駆け込み需要がひと段落したような気がする。	
		商店街	消費税のUPによる駆け込み需要は多少見込めるものの、全体的にみれば、改善されるとは考えにくい。	
		スナック	ここ数年、全く変化がないようです。	
		衣料専門店	3月までは消費税率が上がる前でまずまずと思うが、4月以降は売上が低下する。	
		百貨店	景気上向きのニュースが流れているが、収入増に直接現れていない地方の現状では、小売業は厳しさが変わらないと思う。	
		パチンコ	消費増税が景気の伸びの重荷になると思う。	
		タクシー	一部では景気の良い業種もあるが、全体的にみると、まだしばらくは今のままでいくと思う。	
		観光名所等	石油等や修繕部品等の値上がりの方で、客数は若干増加。消費税率の4月からの引き上げがあるが、余分な在庫を置くスペースがない。（食費）	
		県南	コンビニ	「給料、手当等、改善される見込みがない」という客様がほとんどです。
			観光型ホテル・旅館	今後も予測が好調。
		下北	タクシー	今後も変わりようがないと思います。（悪くならないことを祈ります。）
	都市型ホテル		消費税増税により悪くなる可能性もある。	
	レストラン		まだ先がみえてこない。	
	ガソリンスタンド		消費税率が8%に上がる前は多少良くなると思うが、4月以降は冷え込むのではないかと。思います。	
	一般飲食店		政府の経済政策で騒いでいますが、これも丸っきり信用できません。昔のことわざで、いつまで続くぬかるみぞ、という言葉がありますが、まさしくそのとおりです。	
下北	スーパー	給与増などの波及がまだこの地区では感じられない。		
企業	東青	建設	建設事業の発注量は変わらない。	



先行き	分野	地区	業種	理由	
変わらない	企業	県南	飲料品製造	この後の先のみえる様々な施策などありそうであるが、やはり消費税増税が影響大。増税前に買うというより、買い控えか。	
			経営コンサルタント	先行き不透明であるが、このまま継続していけば良い。	
やや悪くなる	家計	東青	衣料専門店	夏季・冬季のボーナスも期待どおり上がっていないようで業績はあまり良くない。春の消費税アップは其中で実施され、消費の冷え込みが心配だ。	
			住宅建設販売	消費税増税の駆け込み需要が終了、顧客の動きがいったん落ち着いて、購買意欲の低下、家計の調整が行われると思われるため。	
			都市型ホテル	消費税増税の影響が多少なりとも出ると思う。	
			ガソリンスタンド	消費税増税の影響で消費が冷え込むことが予想される。	
			乗用車販売	消費税UPによる販売低下。	
			レストラン	今年は今のところ雪も少なく、良い感じですが、先行きが全く読めない。	
			商店街	消費税の増税後の4月はかなり買い控えの発生で売上減少が見込まれる。景気の腰折れが懸念されます。	
			タクシー	消費税の増税で物が売れなくなると考えられますので、景気が悪くなると思います。	
		県南	乗用車販売	消費税増税後は、反動で買い控えがあると思われる。	
			商店街	消費税がUPするので。	
			一般小売店	4月からの消費税率UPによる消費の低迷。(ただし、3月の駆け込み需要はあるものと期待している。)	
			設計事務所	消費税率引き上げ後の反動で減る。	
			卸売業	4月の消費税増税が水を差すことになるのではないかと。	
			スーパー	3月中旬から下旬にかけて、一時的に良くなると思うが、4月より消費税増税の影響が出る。	
	東青	百貨店	現状、政府の経済政策効果が感じられない状況にある八戸市は、消費税増税前は消費は上向くと考えますが、4月以降は景気がやや悪くなると考えます。		
		一般飲食店	消費税増税が控えているほか、物価も上昇気味で、中央の状況はローカルには当てはまらない。生活が大変になるだけ。		
		ガソリンスタンド	やはり4月からの消費税増税で消費者心理は冷えると思う。		
		スナック	長く商売をやっていますが、全く良くないので。		
		企業	東青	広告・デザイン	買い控えによる広告出稿控え。
				経営コンサルタント	1~3月は耐久消費財に駆け込み需要が予想されるが、反動落ちが厳しいのではないかと。中央との賃金格差は広がるとみられ、持続的な持ち直しに多くは期待できない。
津軽	経営コンサルタント		4月以降、半年間くらいは消費税増税による反動減が出そうだと。		
	広告・デザイン		消費税の増税に関連し、一時的にはやや悪くなると思う。		
	電気機械製造		受注が回復する見込みがないため。		

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	企業	津軽	飲料品製造	駆け込み需要と消費税増税の境目で、大きな落差が発生すると思う。都心部と違い、青森県まで経済効果が届くのか不安。
		県南	食料品製造	(消費税) 増税実施によって消費活動が停滞するから。
			広告・デザイン	今年、消費税アップが実行される。コストを削減するとすれば、広告予算は間違いなくカットされると思う。
			建設	消費税アップにより、一時的には消費は減少すると思う。
	雇用	東青	新聞社求人広告	人手不足、原油高、消費増税とマイナス要因ばかり。
		津軽	新聞社求人広告	消費税増税前の駆け込み需要と4月からの反動減がどれくらいなのか、正直、推し測れない。
		県南	新聞社求人広告	消費税率8%への引き上げがどのように景気状況を変えていくか。淡い期待もあるが、現実的にはやや悪くなるのではないか。
悪くなる	家計	東青	一般小売店	消費税率8%への引き上げ。
		津軽	コンビニ	消費税増税の影響が懸念される。
		下北	コンビニ	原発工事の再開がないと、むつ市はダメである。
			一般小売店	消費税アップ前は駆け込み需要で売上は若干上向くと思いますが、4月1日以降の落ち込みがどれくらいなのか想像すると怖いです。
	企業	津軽	食料品製造	消費税増税後は極端に悪くなると思う。
	雇用	津軽	人材派遣	今年4月の消費税率8%への引き上げにより、消費先取りの反動で大幅に悪くなると思う。

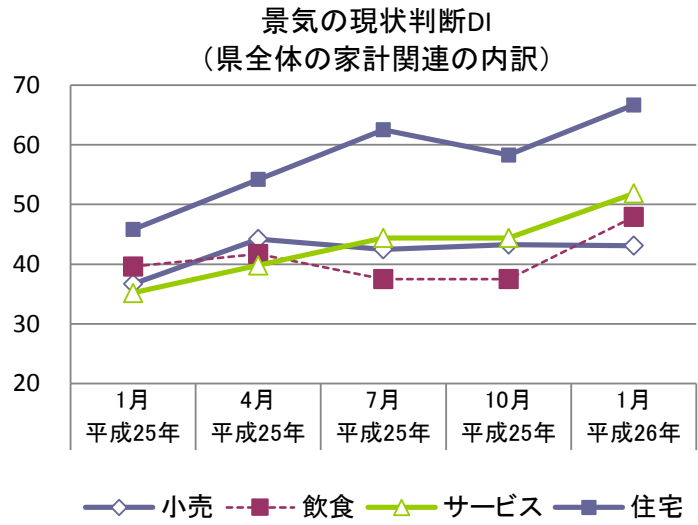
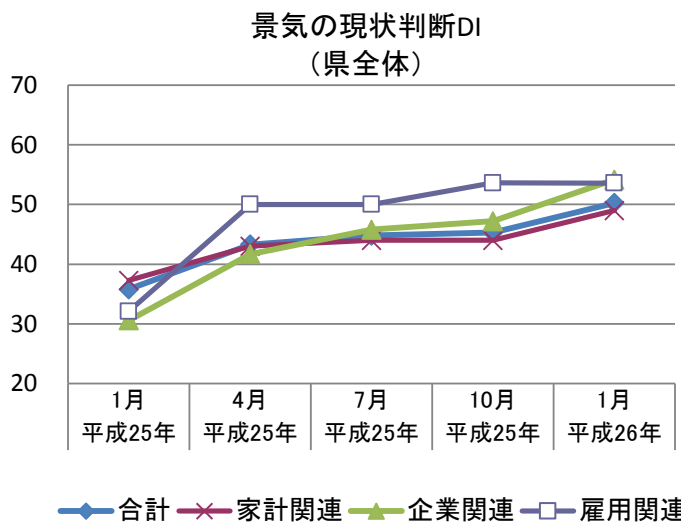
## 5. 参考

### (参考1) 景気の現状判断

#### ①DI

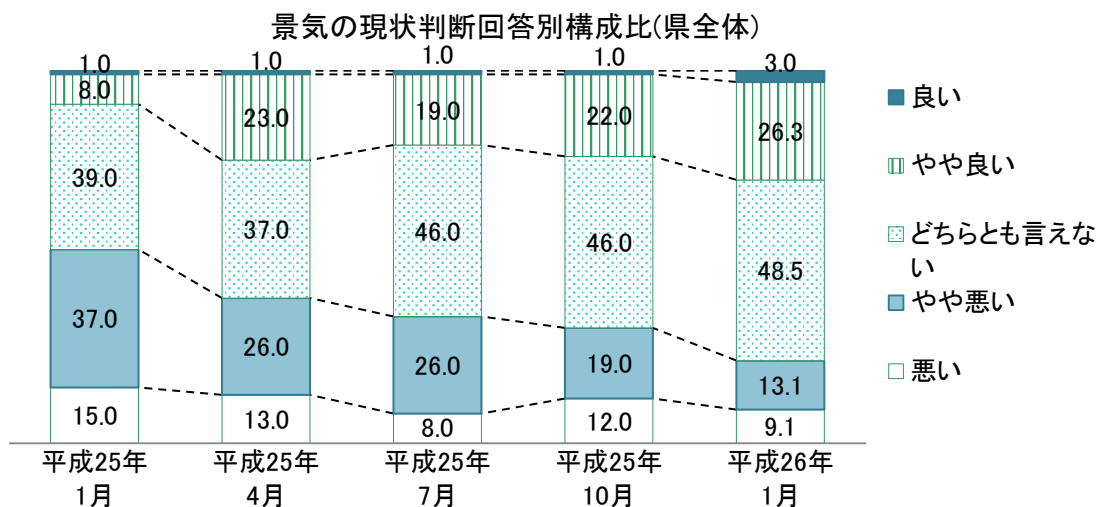
n = 99

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>35.8</b>	<b>43.3</b>	<b>44.8</b>	<b>45.3</b>	<b>50.3</b>	5.0
家計関連	37.3	43.0	44.0	44.0	49.0	5.0
小売	36.7	44.2	42.5	43.3	43.1	▲ 0.2
飲食	39.6	41.7	37.5	37.5	47.9	10.4
サービス	35.2	39.8	44.4	44.4	51.9	7.5
住宅	45.8	54.2	62.5	58.3	66.7	8.4
企業関連	30.6	41.7	45.8	47.2	54.2	7.0
雇用関連	32.1	50.0	50.0	53.6	53.6	0.0



#### ②回答別構成比 (%)

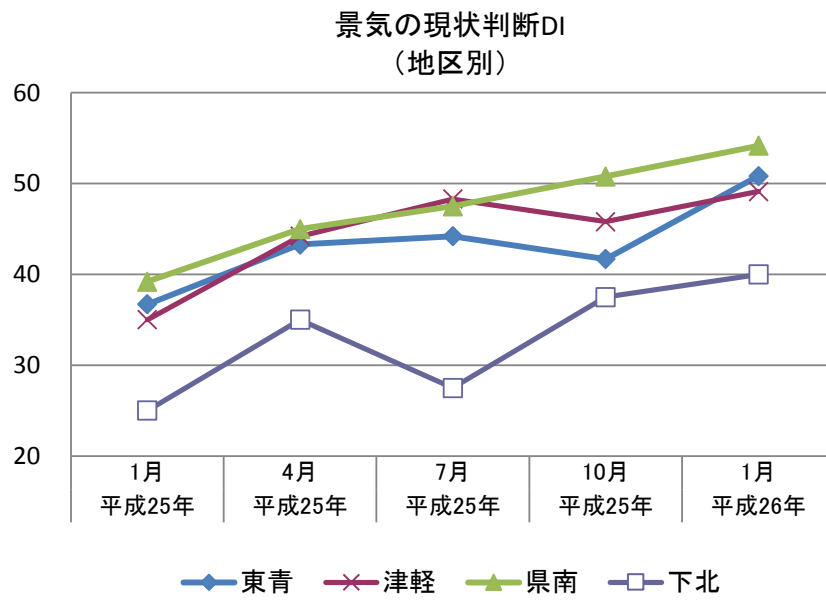
	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
良い	1.0	1.0	1.0	1.0	3.0	2.0
やや良い	8.0	23.0	19.0	22.0	26.3	4.3
どちらとも言えない	39.0	37.0	46.0	46.0	48.5	2.5
やや悪い	37.0	26.0	26.0	19.0	13.1	▲ 5.9
悪い	15.0	13.0	8.0	12.0	9.1	▲ 2.9





③地区別DI

	平成25年 1月	平成25年 4月	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>35.8</b>	<b>43.3</b>	<b>44.8</b>	<b>45.3</b>	<b>50.3</b>	5.0
東青	36.7	43.3	44.2	41.7	50.8	9.1
津軽	35.0	44.2	48.3	45.8	49.1	3.3
県南	39.2	45.0	47.5	50.8	54.2	3.4
下北	25.0	35.0	27.5	37.5	40.0	2.5



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	衣料専門店	街づくり活性化補助金の拡充で地域にがきやかだ。当商店街も売上増進と地域の人たちを巻き込んだ劇場イベントの二段重ね、4カ月に渡った事業の最後が今月実施される。アメリカ流の活性化マネジメントでは「刺激と食」が必要だと学んだ。反映できるか楽しみだ。
		一般飲食店	最近思うに、ネットに対応できていないところは、少なくとも大きくはなれないし、それどころか生き残るのも難しいと思います。いつまでも昔のことを言うより、新しい流れに乗るべきだと思います。それぞれ頑張っ乗り越りましょう。
		レストラン	政府の経済政策は果たして地方にどれだけのメリットがあるのでしょうか。あるとしたら何年後か。全くわからないし、4月には増税、すごく不安です。
		スナック	先日のニュースでは、中央（東京）は景気は間違いなく上向きとのこと。地方はいかがなものか、本当に期待しています。
		観光名所等	「JR大人の休日倶楽部」パスなど、仕掛けにより好転を呼ぶ。
		タクシー	自分の仕事関係のお客様の話ですが、今年の春からかなり大物のアーティストのライブが予定されていますので、他県などから観客増加によって青森県への経済効果が期待でき、すごく良いと思います。
		美容院	年末の消費に比べて年明けの消費が想像以上に伸びていない。
		住宅建設販売	まだ消費者に住宅も3月までに契約すると（消費税率が）5%でOKと思っている方がいることがわかり、認識の違いにびっくりする。
	津軽	家電量販店	（消費税）増税前の新築やリフォームが多かったのか、季節商品といわれるエアコンがまだ売れている。
		一般小売店	当社のメイン客である公務員、公立学校教員、弘大病院看護師など、給与、賞与が下がっているという話で、売りに悪い影響がある。
		一般飲食店	消費税増税、年金減額、値上げ、生活の不安などのマイナス要因があり、景気回復にはつながらないような気がします。
		観光名所等	観光客の動向がつかみづらい。飲食店等の経営者交換等が多くみられる。（倒産や自己破産）
		旅行代理店	（消費税率の引き上げがある）4月以降を心配し、対策を考えている業種があります。
		ガソリンスタンド	中央だけ景気回復がみられ、地方は物価だけが上昇している感じ。復興、オリンピックで地方からまた人がいなくなるのではないか。
設計事務所		国外に対する首相の行動で、かなりの経済効果が失われていると思う。	
住宅建設販売		建設業界は例年に比べると多忙であるが、資材、人件費の高騰で利益が確保されていないとは思わない。	
県南	コンビニ	釣り堀の中にいる魚が少なくなっているのに、釣り人だけがが増えて、みんな「魚が釣れない」と叫んでいる状態。	
	一般小売店	先日、銀行関係者との話では、住宅、マイカーローンは前年度の数字をかなり上回っているとのこと。	
	商店街	当該区では12月に街路灯を水銀灯からLEDに切り替えました。LEDにすることによって省エネにもなりますので、従来の0時消灯から歩道側は朝まで点灯することとしました。防犯にも役立つことを期待しています。	
	卸売業	労働者の賃金が上がらないことには。	
	一般飲食店	ローカルの状況を中央行政にどんどん知らせてほしい。ローカルの現状の苦しさを。	
	レストラン	今が一番辛いですが、頑張りたいと思います。	

分野	地区	業種	自由意見
家計	県南	スナック	消費税がアップし、（悪い状況のまま）この調子でいくと思う。
		観光型ホテル・旅館	4月の観光魅力が不足し、4月のみ宿泊が低調。
		旅行代理店	米国でのオバマ政権の実行力に疑問がある。
		タクシー	4月の消費税増税でどうなることや。中央の大企業と違って、地方では苦しむだけのようなのである。
		美容院	安物買いの銭失いではないですが、中国食品に対しての不安や、国内の食品も農薬混入問題があり、価格ではなく安心できる品選びが注目されてきました。
		ガソリンスタンド	ガソリンの販売数量が減っている。（軽へのシフト、HVへのシフト）
	下北	一般飲食店	私（83歳）が活着ている間に良くなってくればと毎日頑張っていますが、とても残念です。子、孫の代が心配です。少しでも良くなるように念じるのみです。
		ガソリンスタンド	円安が進んでいるせいか、石油の値段、特に灯油が100円台に上がり、家計に影響を及ぼしていると思われる。販売数量も例年に比べ落ち込んでいる。
企業	東青	食料品製造	電力料金値上げの影響により、内需型中小企業の厳しさは増してきているものと実感しております。
		建設	政府の経済政策効果は青森に来ていないという声が多いが、これはあと2～3年は待ってみないとわからないと思う。いずれにしても他力本願では何も変わらない。また、青森市は何も動かないことが予想されるので、取り残されることがかなり心配。
	津軽	食料品製造	買えるものは今のうちに、という感じ。
		飲料品製造	格差社会がさらに深刻になり、個人及び企業が生き残るために、かなり厳しい世の中になるのではないかと思う。
		電気機械製造	自動車関係の受注は横ばいですが、その他はほとんどの受注が減少しています。
		建設	今年4月より消費税率が8%になります。消費が停滞しなければいいのですが、緩やかな回復が続くといわれていますが、本当か心配です。弘前市民会館が老朽化に伴い、今年の1月5日にリニューアルしました。見た目、外観は変わっていませんが、中の緞帳は新しく生まれ変わり、鮮やかできれいでした。これから他の人たちにも大いに市民会館を利用し、活動の場として生かしてほしいと思います。
		広告・デザイン	業種により違いはあると思うが、（消費税）増税による駆け込み需要を期待していたものの、あまり受注量が増えてこない。
	県南	紙・パルプ製造	景気回復よりも物価上昇を感じます。景気回復が地方に波及するには、まだ時間がかかる気がします。
		経営コンサルタント	需要が増えると、今まで雇用を縮小した影響で、業種的には人手不足が大きくなっている。
		広告・デザイン	毎回記入しているが、金融機関は困っている企業に対しては厳しく、資金繰りが厳しいままで、回復させるための原動力となる資金が準備できないため、いずれは倒産、廃業せざるを得ない判断も必要かもしれない。
雇用	東青	人材派遣	消費税の（税率）変更に伴い、会社によって状況に差が出ると思われる。現状でも対策を、と思いつつも動けない、動けていない顧客の動向によって。小さな事業ほど影響は強くなると思われる。
		新聞社求人広告	年末年始にかけ、例年の活況が感じられなかった。